

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表: 令和 5年 3月 22日

アンケート期間: 令和 4年 10月 31日～令和 4年 11月 20日

事業所名 こども相談室てんとうむし大口南

保護者等数(児童数) 40名 回収数 36名 割合 90 %

	チェック項目	ご意見				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	2		4		活動内容によっては、狭く感じることもあります。出来るだけ広く使えるよう工夫しています。必要に応じて外部の公共施設を借りています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	1		4		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	10	2	7		数年前に階段の改修工事をしましたが、構造上、これ以上は難しいのが現状です。手すりをもって登り降りすることをより徹底していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	34	2				
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	35	1				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	4	18	7		学校で交流をしている利用児が多いためてんとうむしとしては交流予定はありません。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34	2				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	3			助言の内容に疑問を感じることがあります。	今後は保護者の方とのコミュニケーションをより一層大切にし、納得していただける助言や支援をしていけたらと思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36				相談しやすいです。他にこんなにも話せる場所がないのでとても助けられています。	ありがとうございます。今後も面談やセミナー等を通してお伝えしていきたいと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	9	2	11		今年度は、焼き芋交流会を実施しました。来年度も保護者会を開催していきたいと考えています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	5		7		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	2		1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	39	1	2	4		年2回のとんとうむし通信(会報)でお伝えしています。自己評価についてはホームページを見ていただけるよう啓発していきます。
14 個人情報に十分注意しているか	31	2		3			
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31			3		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35			1		

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	12	1	1	苦手なことに取り組む時には特に、嫌になってしまったり怒りなくなったりすることがあります。達成までの道のりをできるだけ細かく具体的にすることで、達成感を感じやすくする工夫をしています。できた時の喜びを大切にする療育を今後もしていきたいと考えています。
	18	事業所の支援に満足しているか	34	1		1	

※ 未回答 (2)(3)(6)(17)各1名

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。